

みなさん、おはようございます。新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休業から学校が再開してはや二か月が経過し、7月最後の日の今日、第1学期の終業式を迎えました。明日からは例年より1週間短い夏休みです。

常に新型コロナウイルスに感染するのではという不安のなかで、定期考査も1回だけという何かと変更を迫られる学校生活でしたが、皆さんはよく感染症予防に努め、授業や実習、部活動などの学校生活に励み、このように学期末を迎えることができました。先ほどは、賞状の伝達（報告）で、素晴らしい活躍を披露していただきました。やはり生徒の皆さんの元気な姿と活躍があってこそその学校です。臨時休業中はいったいどうなるのか、今年は何もできないのかというぐらい心配していましたが、ここまで活動が再開できてよかったです。

しかし、皆さんもよくわかっていると思いますが、新型コロナウイルス感染症は、世界的には感染がさらに加速しており、日本でも再び大きな感染の波が来ています。

「ウイズコロナ」などどいう言い方で、感染防止と経済活動を両立させる政策がとられていますが、1日の発症者数だけを見ると、もはや「緊急事態宣言」が出されて臨時休業をしていた時期よりも多いくらいです。せっかく一度抑えたようにも見えましたが、こんな調子では日本でも最悪の「感染爆発」が起きかねません。

こういった状況ですから、夏休みになっても、どこにいても「新しい生活様式」を意識し、検温やマスク着用（ただし熱中症注意）、手洗い、消毒といった基本的なことを、これからもずっと続けなければなりません。感染が拡大している地域には近寄らない、そして「3密」を避けることも重要です。若松の大型商業施設では、高校生がマスクを着用しないで入店していることが問題となり、教育事務所に苦情が来ているそうです。困ったものです。生徒の皆さん一人一人の、感染症拡大防止についての自覚と実践がとても大切です。そして、万が一に備え、担任の先生から配付される、「夏季休業中の行動記録表」を毎日記録しておいてください。規則正しい生活を送り、自己管理と健康管理にも役立ちます。

また、この夏休みもSNSやインターネット、スマートフォンのトラブルには十分注意してください。いくら注意しても足りないようです。さらに、事故や犯罪被害に遭わないようにも十分気を付けてください。

明日から夏休みです。しかし、3年生の皆さんにとっては、夏休みというより、「進路実現のための夏」ですね。高校生活で頑張ってきたことを進路実現につなげることが高校生活で最も重要なことだと思います。この夏休みをどう過ごすかが高校卒業後の人生に大きく関わってきます。新型コロナウイルスの影響で景気が落ち込んでいるからなおさらです。進路希望を具体的なかたちにする最後の詰めに全力を注いでください。1・2年生の皆さんも応援してください。

それから、夏休み中には、農場実習や資格取得、補習や講習、それに部活動や大会などが予定されています。暑さに負けず頑張ってください。しかし、新型コロナウイルス感染の拡大状況によっては、また、台風や大雨の影響などによって計画が変更されることがあるかもしれません。学校からの連絡に注意してください。

つい最近では山形県における川の氾濫が大きなニュースになっていました。新型コロナウイルス感染症とダブルパンチです。最近の気象状況では、福島県でもいつそうなってもおかしくないくらいです。自らも情報を集め、いざとなったら自分自身でも命を守る判断と行動をしなければなりません。

それでは、夏休み中、病気や怪我、事故もなく、8月21日の2学期始業式に全員が元気な姿で登校してくれることを願っています。短いですが、1日1日を大切に、いい夏休みを過ごしてください。

以上で私の話とします。